



地域の医療を支える



松戸市立病院

松戸市立病院は東葛北部保健医療圏(※)で、中心的役割を担う病院として、地域の医療機関と連携しながら高度な医療を皆さんに提供しています。公立病院としての特色を活かしながら、皆さんから「ここに来てよかった」と思っていただけのように、職員一丸となってこれからも地域医療に貢献して参ります。

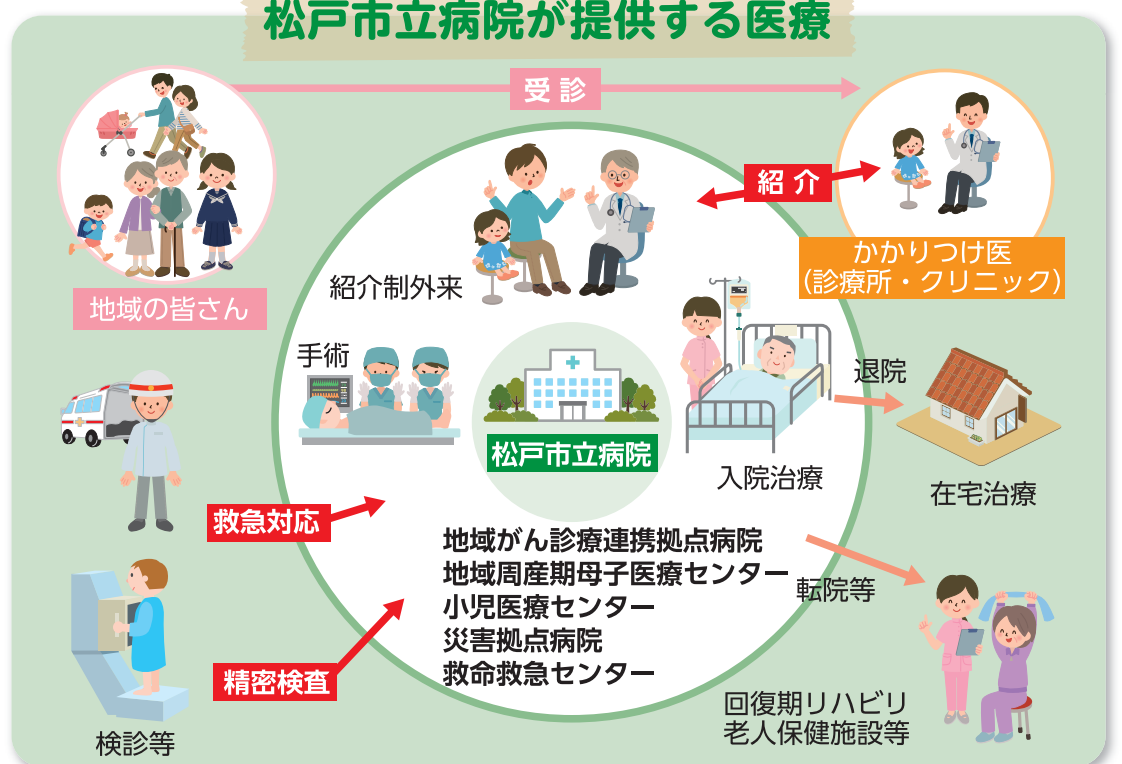
市内で唯一 国や県から指定された病院です!

市立病院は、市内で唯一、**地域医療支援病院**、**救命救急センター**、**災害拠点病院**、**地域がん診療連携拠点病院**、**地域周産期母子医療センター**の認定を受けている病院です。総合病院としての役割を担いながら、地域の皆さんに安定した医療を提供していきます。



災害拠点病院として、地域の皆さんの命を守るため、大規模災害を想定し、訓練を行っています

松戸市立病院が提供する医療



地域の医療機関との連携を大切に

市立病院は地域のクリニックや診療所などの「かかりつけ医」を支え、主に紹介患者さんに対して専門的で高度な検査・治療を行い、24時間体制で救急医療を提供する地域の中核病院として、平成25年に千葉県から「地域医療支援病院」の承認を受けました。

地域全体で切れ目のない医療が提供できるよう、地域の医療機関と連携しながら診療を行っています。

また、症状が安定した患者さんについては、より身近な地域で治療が行えるよう「かかりつけ医」などに積極的に紹介を行っています。

※東葛北部保健医療圏とは、松戸、柏、流山、野田、我孫子市の5市で構成された医療圏です。